

お知らせ

1. 件名 : 港湾の堤外地における高潮防災対策検討委員会を開催します
2. 概要 : 中部地方整備局は、名古屋港のコンテナ及び木材取扱い施設において高潮防災訓練を実施し、その実効性を検証するとともに、高潮に対する防災体制の連携強化等について検討するため、有識者による委員会を開催します。
3. 本文 : 中部地方整備局では、伊勢湾台風襲来から50年目にあたる平成21年度に大型台風襲来時において堤外地（防護ラインとなる海岸保全施設の海側）に展開している臨海部施設の総合的な高潮対策のあり方について検討し、「伊勢湾・三河湾における高潮災害低減方策の提言」（以下「提言」）を取り纏めました。
また、平成21年10月に愛知県東三河地域を襲った台風18号による強風と高潮の影響で三河港神野ふ頭のコンテナが散乱するなど、堤外地において多くの被害が発生したことから、高潮災害の低減方策として各種の防災訓練の実施やハード・ソフト対策をさらに充実させることが重要となっています。
今回これらを踏まえ、「提言」で示された高潮災害低減方策の提案を基に、名古屋港のコンテナ及び木材取扱い施設において高潮防災訓練を実施し、その実効性を検証するとともに、高潮に対する対応策の推進、防災体制の連携強化等を図るべく港湾の堤外地における高潮防災対策について検討するため、有識者による委員会を開催します。
4. 日時 : 平成24年2月24日（金）14：00～16：00
5. 場所 : 名古屋港湾会館 3階 第4会議室
住所 名古屋市港区港町1-11
6. 委員会名簿及び主な議題 : 別紙参照
7. 解 禁 : 指定なし
*) 写真撮影等につきましては開会の挨拶までとし、傍聴は不可とさせていただきます。
なお、取材の問い合わせは下記担当者までお願いします。
8. 配布先 : 中部地方整備局記者クラブ、名古屋港記者クラブ、三重県政記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムズ、日本海事新聞、海事プレス
9. 問い合わせ先 : 国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部
港湾危機管理官 溝口、港湾空港防災・危機管理課 課長補佐 長谷川
TEL 052-651-6460

1. 委員会名簿

水谷 法美 名古屋大学大学院 工学研究科 教授
青木 伸一 豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系 教授
石橋 健一 名古屋産業大学大学院 環境マネジメント研究科 准教授
根木 貴史 国土技術政策総合研究所 沿岸海洋研究部 沿岸防災研究室長
下迫 健一郎 (独) 港湾空港技術研究所 海洋研究領域長
河合 弘泰 (独) 港湾空港技術研究所 海洋情報研究領域 上席研究官

(順不同・敬称略)

2. 主な議題

- ①高潮防災訓練の結果報告
- ②高潮防災訓練の検証（具体方策の実効性）
- ③高潮防災体制の連携方策について

港湾の堤外地における高潮防災対策検討 体制図(イメージ)

港湾の堤外地における高潮防災対策検討委員会



コンテナ浸水・流出防止対策訓練



木材流出防止対策訓練

検討内容

- ① 高潮防災訓練の計画と実施
- ② 高潮防災体制の構築に必要な支援策の検証
- ③ 港湾の堤外地における高潮防災体制のあり方の検討 など

※1

- ・高潮に対する対応策の推進
- ・高潮防災体制の連携強化 など

平成21年度 伊勢湾高潮災害低減方策検討委員会

台風18号(H21.10.8)による
三河港の貨物の浸水・漂流被害



名古屋港高潮シミュレーション



- ① 伊勢湾の高潮シミュレーションの実施
- ② 予想される高潮被害と被害低減方策の検討
- ③ 伊勢湾・三河湾における高潮災害低減方策の提言 など

伊勢湾及び各港の港湾BCPの策定

高潮対策の検討

地震・津波対策の検討

主要港湾

〇〇港地震・津波対策検討
会議

□□港地震・津波対策検討
会議

検討内容

- ① 最新知見に基づく津波シミュレーションの実施
- ② 防災・減災目標の明確化
- ③ 港湾BCPの策定等に関する方針を明確化
- ④ 地震・津波対策の検討
- ⑤ 基本方針の策定 など

中部の港湾における地震・津波対策に関する懇談会

※2

- ・津波シミュレーションや広域的課題対応(広域物流、臨海部工業地帯の防災対策)への助言
- ・各港地震・津波対策検討会議間の情報共有 など

防波堤耐津波性能評価委員会

- ・主要な防波堤について、想定を超える津波に対して「粘り強い構造」とするなどの技術的検討

※1 提言のフォローアップ

※2 個別事業の技術的検討